

募 集

◎臨床研修獣医師

酪農学園大学附属動物医療センター

1 資 格

日本国獣医師免許取得者，または取得見込者

2 研修内容

センター長の下で診療と臨床研修に従事
研修成果を症例報告等で年1回誌上公表

3 研修期間

2018年4月～2019年3月
年度ごとの雇用契約
成績良好な場合，年度末に雇用更新可（2回まで）

4 身 分

酪農学園臨時職員の規定を適用

5 呼 称

酪農学園大学附属動物医療センター
臨床研修獣医師

6 待 遇

本学規定による。通勤手当有，社会保険加入
当センター負担…獣医師賠償責任保険・健康診断
受診料・放射線被曝線量検査料，道内学会発表
に伴う出張旅費（年1回）

7 募集人員

伴侶動物医療部門・生産動物医療部門
各診療科 若干名
診療科：①伴侶／内科，外科，腫瘍科，循環器科，
神経科，眼科
②生産／内科，外科，繁殖科
③診療支援部門／画像診断科，麻酔科，
集中治療科

8 提出書類

- ①履歴書
（本人自筆，写真添付，メールアドレス明記，
余白若しくは裏面に上記研修希望の診療科を第
3希望まで記載）
- ②成績証明書
- ③獣医師免許の写し
（取得見込者は採用後速やかに提出）
- ④推薦者がいる場合には推薦状の添付可

9 応募締切

2017年8月25日（金） 必着

10 選考方法

書類選考後に面接（9月上旬を予定）
手出書類は返却不可。面接に係る旅費は自己負担

11 その他

既卒者で，希望があれば今年度内からの勤務可能

12 書類提出及び問合せ先

〒069-8501 江別市文京台緑町 582
酪農学園大学附属動物医療センター
事務課長 高山基樹
☎011-386-1111(代) 内線 4000
E-mail : takayama@rakuno.ac.jp
ホームページ : <http://amc.rakuno.ac.jp>

募 集

平成 29 年度 横浜市職員(社会人) 採用試験

衛生監視員(獣医師免許所持者)区分を募集します!!

<http://www.city.yokohama.lg.jp/jinji/shakaijin/>

第一次試験日 平成 29 年 9 月 24 日 (日)

申込受付期間 インターネット申込

平成 29 年 7 月 12 日(水) 午前 9 時 00 分～

平成 29 年 7 月 28 日(金) 午前 10 時 00 分

試験区分 衛生監視員(獣医師免許所持者)

採用予定人員 数名

職務概要

主に、動物愛護センターにおける動物の保護管理などの業務や、食肉衛生検査所におけると畜検査などの業務に従事します。

また、健康福祉局や区役所、市場などで、食品関係施設や環境衛生営業施設などに対する監視指導・検査や、動物の保護管理などの業務に従事します。

受験資格

(1) 年 齢

31 歳から 59 歳まで(平成 30 年 4 月 1 日現在)

※昭和 33 年 4 月 2 日から昭和 62 年 4 月 1 日までに出生した人

(2) 職務経験

ア又はイに該当し、日本国籍を有する人

ア 獣医師法(昭和 24 年法律第 186 号)の規

定による獣医師の免許を取得した後、民間企業、病院等における獣医師としての職務経験を平成 22 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日までの間に 5 年以上有する人

イ 獣医師法(昭和 24 年法律第 186 号)の規定による獣医師の免許を取得した後、青年海外協力隊等として海外の民間企業、病院等における獣医師としての活動経験を平成 22 年 7 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日までの間に 2 年以上有する人

※受験資格に関する詳細については、受験案内及びホームページで御確認ください。

試験の内容 一般教養、一般論文、面接

最終合格発表 12 月 7 日(木) 午前 10 時(予定)

試験に関する問合せ先

横浜市人事委員会事務局任用課

TEL 045-671-3347～8

FAX 045-641-2757

職務に関する問合せ先

健康福祉局総務部職員課

TEL 045-671-4073

FAX 045-664-4739

案 内

第9回 動物用ワクチン—バイオ医薬品研究会シンポジウム

テーマ：「動物用ワクチン開発のこれまでとこれから
—病原体ゲノム情報からワクチン開発へ—」

日 時：平成 29 年 9 月 15 日(金) 13:00～17:20

場 所：鹿児島大学郡元キャンパス
(第 160 回 日本獣医学会学術集会会場)
〒 890-0065 鹿児島市郡元 1-21-24

内 容：当研究会 HP (<http://www.jsavbr.jp/>) を
参照

参加費：会員無料(非会員 2,000 円 学生 1,000 円)

参 考：当研究会は、平成 22 年 3 月に旧「動物サ
イトカイン研究会」が従来の活動に加え、
生物学的製剤全般を研究対象とする研究会
に発展的に改組して発足

問合先：動物用ワクチン—バイオ医薬品研究会事務局
(一財)生物科学安全研究所内

☎ 042-762-2775 (代表)

042-762-2788 (直通)

FAX 042-762-7979

E-mail : jimukyoku@jsavbr.jp

行事等

- 6月5日：第19回学術・教育・研究委員会
- 6月6日：第1回アジア地域臨床獣医師等総合研修事業推進委員会
：中央畜産会常勤役員候補者推薦委員会，会長選出世話人会，第1回理事会に藏内会長出席
- 6月7日：ペット災害対策推進協会理事会に境専務理事出席
：埼玉県獣医師会第69回定時総会・懇談会に藏内会長，村中副会長，境専務理事，北村顧問出席
- 6月9日：普及指導員資格試験打合せ会議に境専務理事出席
：日本動物用医薬品協会第50回通常総会懇談会に境専務理事出席
：獣医師賠償責任保険中央審議会
- 6月11日：福岡県獣医師会総会に藏内会長出席
- 6月12日：第5回狂犬病予防体制整備委員会
- 6月13日：第49回日本獣医師会雑誌編集委員会
：日本家畜人工授精師協会第6回定時総会に藏内会長，境専務理事出席
- 6月14日：薬剤耐性対策推進委員会に境専務理事出席
- 6月16日：畜産技術協会第55回定時総会，第2回理事会に境専務理事出席
- 6月18日：東京都獣医師会第6回定時総会に境専務理事出席
- 6月21日：中央畜産会定時総会，第2回理事会に藏内会長出席
- 6月22日：第2回，第3回理事会
：第74回通常総会
- 6月23日：第1回健全な家畜取引推進のための啓発普及専門委員会に境専務理事出席
- 6月25日：日本動物看護職協会第9回定時代議員総会に酒井副会長，境専務理事，北村顧問出席
- 6月26日：ペット災害対策推進協会評議員会に境専務理事，北村顧問出席
- 6月28日：茨城県獣医師会第13回総会に酒井副会長出席

【お詫びと訂正】

第70巻第5号（29年5月号） 紹介 新製品「動物用超音波画像診断装置 HS-102V」 280頁 右段下から5行目「製造販売業者：共立製薬株」を削除，訂正してお詫び申し上げます。

紹 介

◎新 刊

犬を科学する

押田敏雄 (麻布大学名誉教授／
東京農業大学客員教授)

養賢堂から「犬を科学する」という新刊が発行された。未だ最近のことなので、広範には出回っていないと思われる。身近な動物である犬に関して、多くの獣医学、畜産学の専門家が平易に解説している。「猫を科学する」が2009年10月に紺野 耕先生の監修で刊行され、7年が経過したが、本書はその姉妹本である。

「小動物栄養研究会」という研究会ができて20年近くになるが、その研究会での研鑽の内容を成果としてまとめたものが本書のようである。その内容は犬について、①イヌ、②遺伝と育種、③繁殖、④歴史と現在と仲間たち、⑤イヌとの暮らし、⑥品種とその仲間、⑦イヌの利用、⑧イヌの体、⑨イヌの行動科学、⑩健康と病気、⑪食べ物と水、⑫飼い主のそこが知りたい(Q&A)の12本の柱で構成されている。個々のタイトルでおよその内容が類推できるであろうが、①のイヌは犬についての雑学で、犬に係わる漢字、犬に関する数多くの記述、犬に関する記録・記憶について詳細に触れている。

書評を書いた私が獣医学部の学生だった頃に「犬学」という選択科目があり、外部講師が来講されていた記憶がある。その当時に本書のような書物があれば、勉強の仕方も変わっていたような気がするし、おそらく当時の「犬学」は本書の内容にあるような

広範な分野をカバーしてはいなかったと思われる。

動物愛護に対する理解は深まりつつあるものの、食用のために家畜を殺すことを容認できない人も多くいるのが現状であろう。多くの先進国では家畜の慰霊のため畜魂碑などが建てられて、犬や猫に対しても同じような慰霊碑・記念碑、墓などが残されている。しかしながら、ペットではなくコンパニオンアニマルとしての対応を犬や猫に対して取っているのに案外と知らないことが多過ぎると思われる。

いきなり、専門書は馴染みにくいので、入門書としても「犬を科学する」は姉妹書の「猫を科学する」と同様に、多くの知識を与えてくれる書として多くの人の役に立つことを願ってやまない。つまり、本書は獣医学科や動物応用科学科などの分野で勉強を始めようとしている若い人にぜひとも読んでいただきたいと思う。もちろん、卒後教育的な内容も十分に含まれているので、犬を仕事相手にされているような方々にも座右の書としての価値もある1冊として評価したい。

著 者：大木富雄ほか

監 修：石橋 晃・板橋久雄・桜井富士朗・
島田真美・祐森誠司・本澤清治

発 行：養賢堂

発行日：2017年4月

定 価：本体2,400円+税

体 裁：A5判 238頁

問合せ：養賢堂

TEL 03-3814-0911

FAX 03-3812-2615

E-mail : info@yokendo.co.jp